



安曇野市コミュニティスクール事業 地域学校協働活動情報

NO. 12

令和8年6月29日(月)発行

穂高公民館より

地域学校協働活動を紹介

「できるひとが、できるときに、できることを」地域と学校の協働活動の取り組みを紹介します。

○穂高北小学校の取り組み

・三年生の児童がボランティアの皆さんと「まちたんけん」へ行きました。

5月13日、15日に、三年生の児童が、地域のボランティアの皆さんと一緒に社会科の地域探検へ行きました。各クラスに1名のサポーターが入り、かじかの里方面と有明山方面の2日間に分けて行きました。子ども達は現地でボランティアの皆さんのお話を聞いて、地域への関心を深めていました。

・クラブ活動に27人のボランティアの皆さんに、地域講師として参加していただきました。

5月13日、27日にクラブが行われました。本年度は、ダンス、囲碁・将棋、竹工作、和太鼓、クラフト、福祉、糸のこ工作、絵画・イラスト、バトミントン、ニュースポーツ、けん玉、ミュージックベル、おもしろ理科実験の各クラブを引き受けていただきました。専門的な知識や技能をお持ちの地域の皆さんにご指導、ご支援いただき、子ども達は大満足でした。地域の方々との交流という意味でも充実した活動になることが期待できます。

この他にも、穂高北小学校では、さまざまな場面で地域学校協働活動が行われています。年間を通じては、「朝の時間の読み聞かせ」「登下校の交通安全」「合奏部の楽器技術指導」「天蚕飼育(3,4年生)」等です。また、校外学習や買い物学習の付き添いや、豆腐づくり、書写指導、ミシンの学習、天蚕コサージュ作り、焼き芋会、読書週間中のお話の会、環境整備(落ち葉はき・雪かき)等、多岐にわたっています。

穂高北小学校の玄関口には、「北小応援団の名人さんたち」というコーナーが設置してあります。子ども達が地域への関心を高め、関りを持つことで、子ども達のさらなる学びや地域づくりにもつながる協働活動を進めていきたいと考えています。



朝の時間の読み聞かせ

3年生まちたんけん



和太鼓 クラブ

○穂高西中学校の取り組み

・ボランティアの皆さんがグリーンカーテンをプレゼント

穂高西中学校では、今年度からの新規の生徒会活動として、地域のボランティアの方々と緑化委員会の生徒の皆さんとで協力して、学校の花壇を整備することになりました。それに先立ち、ボランティアの皆さんが、今年の猛暑を懸念して、さっそくグリーンカーテンとなる朝顔の苗を植えてくださいました。次回の生徒会の時間からは、委員会で育てた苗を使って、一緒に花壇の整備作業に取り組んでいきます。

・3 学年「ありあけタイム」で地域の課題を学びました

穂高西中学校では、今年度の重点目標として「安曇野穂高の豊かな自然や人から学び、たくましい心と体を育む生徒」を掲げています。6 月 25 日(木)に市役所の建築住宅課、移住定住推進課、文化課文化財保護係、上水道課、観光課、農政課の職員の方々を講師にお招きして、3 学年の総合的な学習「ありあけタイム」の 1 回目を行いました。生徒達は自分に興味のある分野を選び、探究学習の先駆けとして地域の専門家の方々の分野を受講しました。自身の探究活動の手がかりを見つけようと意欲的に取り組んでいました。



素敵なおグリーンカーテン

今後は、生徒が地域に出かけて、実際に自分の目で確かめたり、地域の専門家の方にインタビューをしたりして、調べ学習を進めます。地域の皆さんに支えられた学習です。生徒達が地域活動・行事に参画することも進めていきます。

○令和 8 年度 安曇野市コミュニティスクール事業について

安曇野市コミュニティスクール（ACS）事業は、学校と地域がお互いに理解を深め、連携・協働して活動することを通じて、地域ぐるみで子どもたちの学びと成長を支えるとともに、よりよい学校と地域をつくることを目的に取り組んでいます。そのための仕組みとして、①全小中学校への学校運営協議会の設置、②地域学校協働活動の充実、③全小中学校への地域学校協働活動推進員（地域コーディネーター）の配置を行っています。

■学校運営協議会と地域学校協働活動の仕組み

